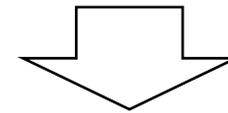


# アセスメントの方法

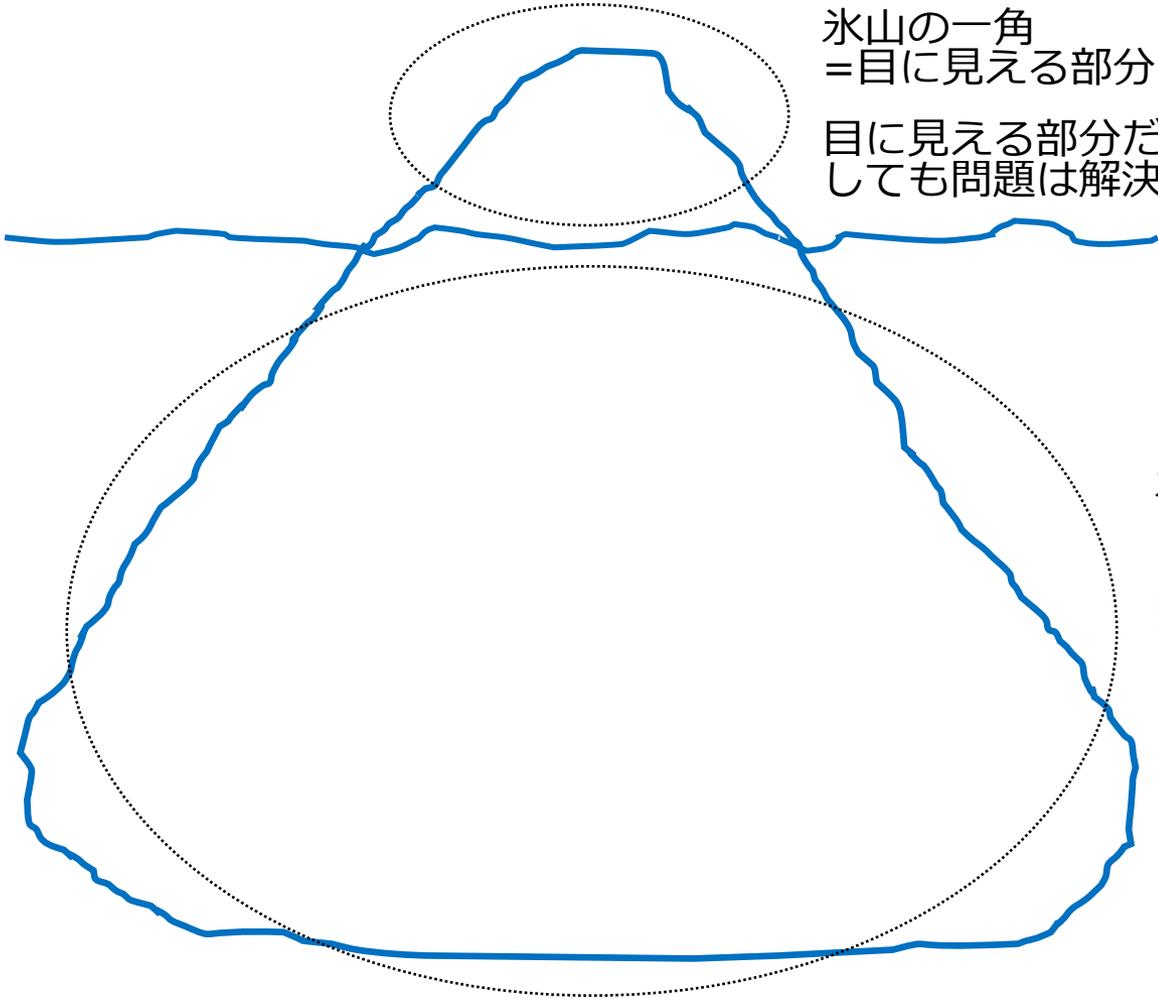
- ・ 障害特性に基づくアセスメント



- i) 冰山モデルについて
- ii) 課題となる行動の確認
- iii) 本人の特性を整理する
- iv) 行動が現れている環境や状況を整理する
- v) 必要なサポートを整理する

i ) 氷山モデルについて

# 行動の背景を知るための「冰山モデル」



The diagram illustrates the iceberg model of behavior. A solid blue line represents the visible part of the iceberg above the water surface. A dotted line represents the much larger, submerged part of the iceberg below the surface. A horizontal line indicates the water level. A small section of the top of the iceberg is circled with a dotted line, representing the 'tip of the iceberg'.

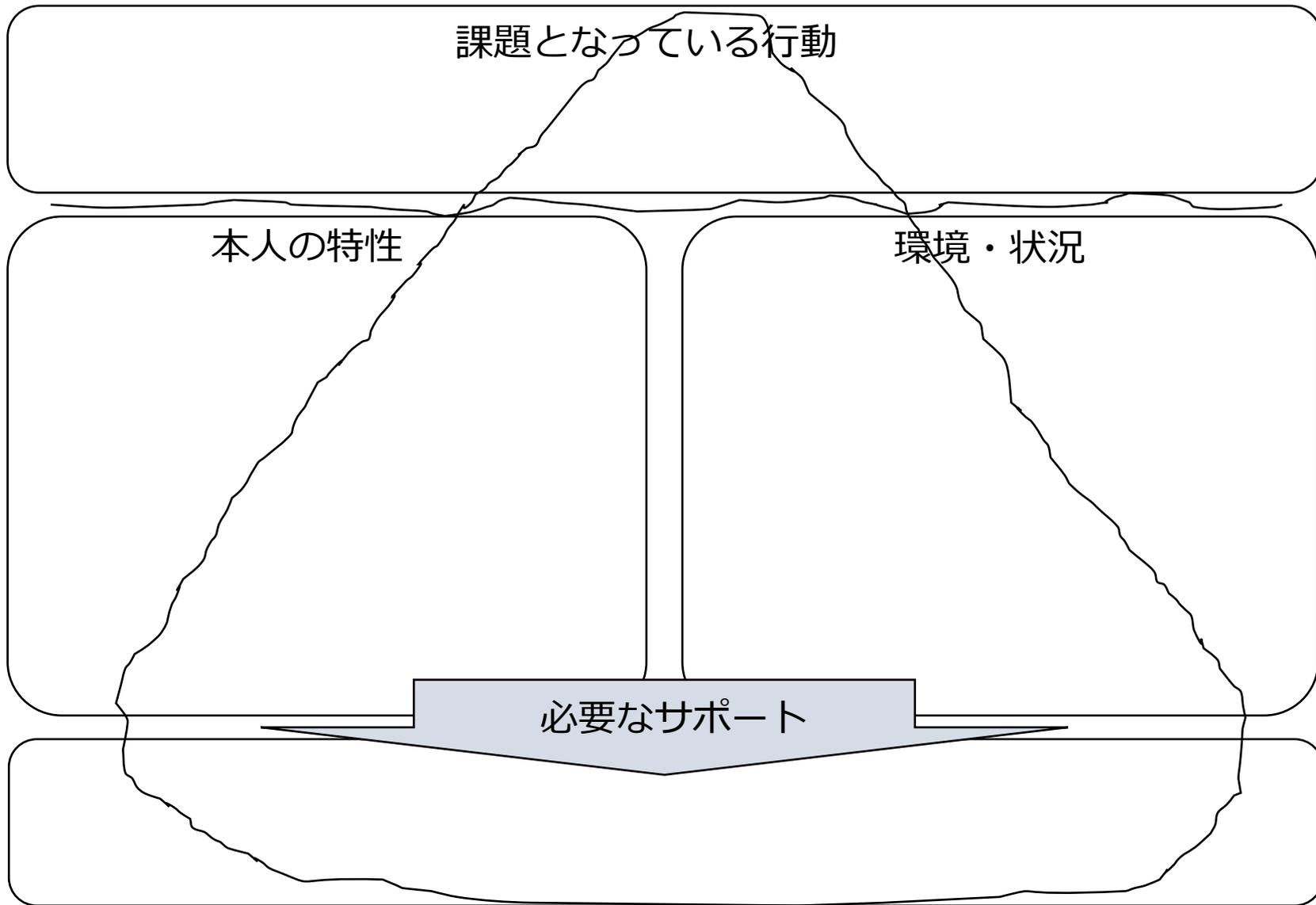
氷山の一角  
=目に見える部分

目に見える部分だけに対応を  
しても問題は解決しない。

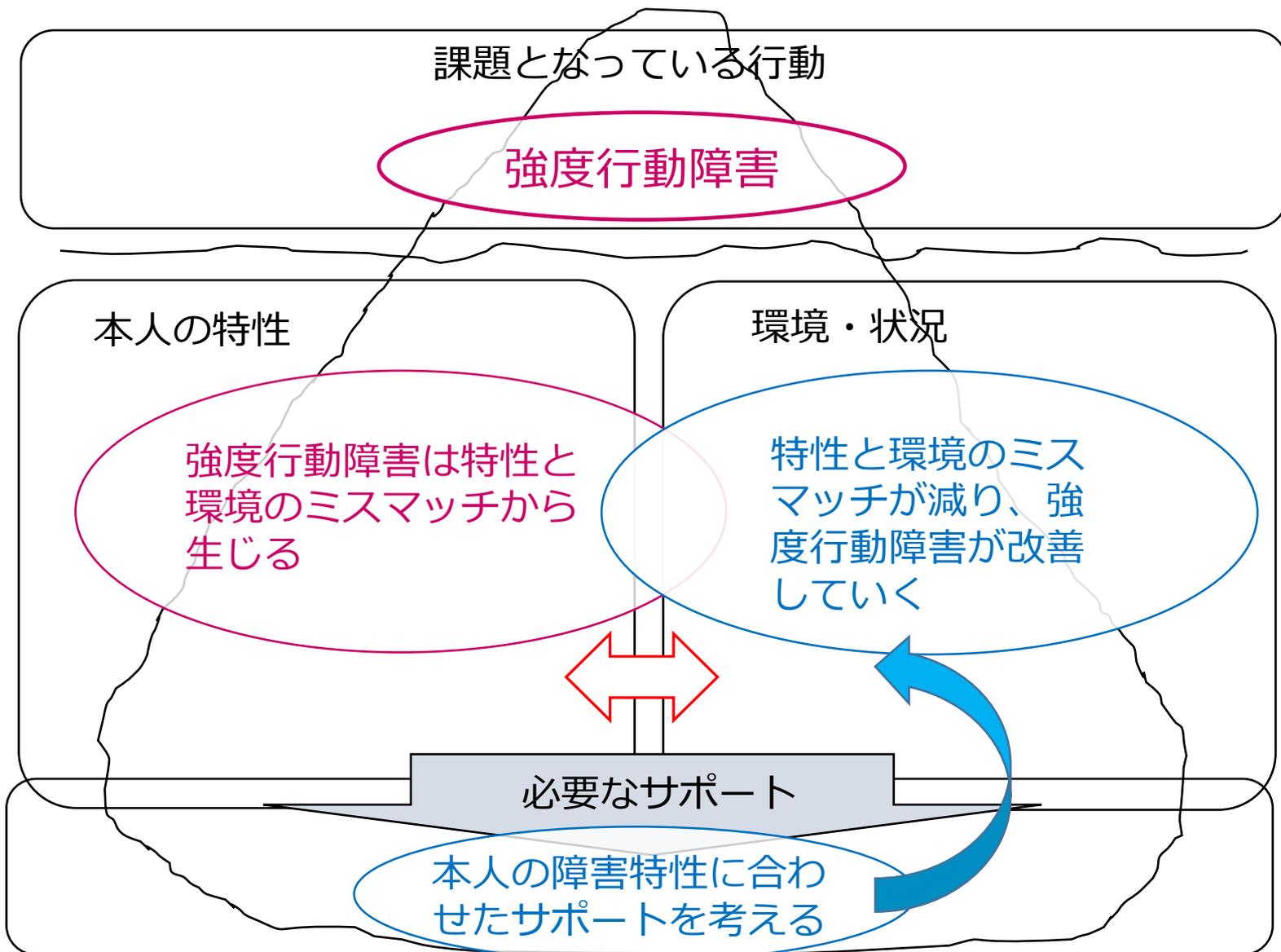
水面下に大きな塊がある  
=目に見えない部分

目に見えない部分を理解して  
アプローチすることで、表面  
に出ている問題が小さくなる。

# 冰山モデルシート



# 氷山モデルシート



# 氷山モデルシートと 補足シートの関係

	前	✓	本人の具体的な行動
社会性	人の集まりの場面に馴染みがあるか	✓	人との関わりが一方的であることが多い
	状況の理解が難しいか	✓	周囲の状況に対して興味を示さない
コミュニケーション	言葉で指示されて行動できないか	✓	言葉で指示されて行動できない
	状況の理解が難しいか	✓	状況の理解が難しい
想像力	自分で予定を立てることが難しいか	✓	自分で予定を立てることが難しい
	変化への対応が難しいか	✓	変化への対応が難しい
感覚	物の一部に対する強い興味	✓	物の一部に対する強い興味
	感覚が敏感または鈍感	✓	感覚が敏感または鈍感

	課題となっている行動（本人が行っている行動）	『 』	
社会性	人の集まりの場面に馴染みがあるか	1) 相手への関心が薄い	支援のアイデア
	状況の理解が難しいか	2) 相手の発言が理解できない	A) 具体的に伝える(見え方の見直し、やり方の見直し)
コミュニケーション	言葉で指示されて行動できないか	3) 相手の発言が理解できない	B) 誰にどう伝えるかという具体的な見出しを伝える(見え方の見直し、やり方の見直し)
	状況の理解が難しいか	4) 周囲の状況が理解できない	C) 「いつ」で「何」を「何」で伝える(方法の見直し、やり方の見直し)
想像力	自分で予定を立てることが難しいか	5) 周囲の状況が理解できない	D) 本人が理解できる見える情報(文章、図、表、絵、写真、シンボル、具体物など)で伝える(やり方の見直し、見え方の見直し)
	変化への対応が難しいか	6) 見えないものが理解できない	E) 本人が理解しやすいツールを(文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など)提供する(やり方の見直し、見え方の見直し)
感覚	物の一部に対する強い興味	7) 見えないものが理解できない	F) 視覚的なツールでやり方をできるようにする(やり方の見直し、見え方の見直し)
	感覚が敏感または鈍感	8) 周囲の状況が理解できない	G) 本人に分かりやすい予定や変更を伝える(時間の見直し)
想像力	自分で予定を立てることが難しいか	9) 周囲の状況が理解できない	H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする(時間の見直し、場所の見直し)
	変化への対応が難しいか	10) 見えないものが理解できない	I) 本来に意味や目的を持つことができる工夫をする(方法の見直し)
感覚	物の一部に対する強い興味	11) 周囲の状況が理解できない	J) 最初から正しい方法で行うことができるようにする(方法の見直し)
	感覚が敏感または鈍感	12) 周囲の状況が理解できない	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする(場所の見直し)
想像力	自分で予定を立てることが難しいか	13) 周囲の状況が理解できない	L) 好きな刺激、必要な刺激を保障する(場所の見直し)
	変化への対応が難しいか	14) 周囲の状況が理解できない	

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	前向きで居てくれますか(言葉・態度・行動・顔に響いて等)	相手のタイミングは適切ですか
物	何をするべき場所なのか見ればわかるようになっていますか	何をするべき場所なのか見ればわかるようになっていますか
場所	その活動の目的に本人の苦手な動作や特徴などが含まれていませんか	その活動の目的に本人の苦手な動作や特徴などが含まれていませんか
状況	本人の体調はいいと比べてどうですか	本人の体調はいいと比べてどうですか
音	その場所にはどんな音がしていましたか	その場所にはどんな音がしていましたか
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか(あるいは暑かった・寒かった等)	その場所の気温は何度くらいでしたか(あるいは暑かった・寒かった等)
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか(あるいは蒸していた・乾燥していた等)	その場所の湿度は何%くらいでしたか(あるいは蒸していた・乾燥していた等)
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか	その場所にはどんな臭いがしていましたか
その他	その他本人が不安定になる原因になるかもしれないもの	その他本人が不安定になる原因になるかもしれないもの

	本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
わかることと得意なこと	本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
好きなこと(遊び方、過ごし方、キャラクターなど)	本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
得意なこと(記憶力、観察力、観察力、観察力)	本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況
得意なこと(記憶力、観察力、観察力)	本人の強み(ストレンス)	活かせる場面や状況

行動チェックシート

特性確認シート

環境確認シート

強み確認シート

支援のアイデア

